

第6回 在宅医療とみんながつながる会 ご報告

開催日時:平成26年6月19日(木)19:00~21:00 会場:仙台サンプラザホテル

内容

【情報提供】

「つながりライン」について

【講演】

「目からウロコの地域支え合い」

全国コミュニティライフサポート理事長 池田昌弘氏

【情報交換】

ティータイム キーワード「今日の話聞いて」

参加者152人 内訳(人)

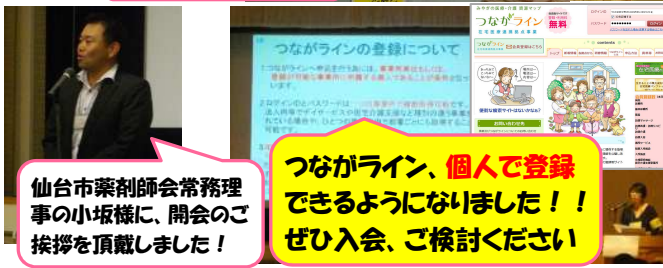
病院29(医師1、看護職6、相談職15、OT/PT1、管理栄養士1、事務他4)
 診療所19(医師4、看護師10、薬剤師1、相談職等3、管理栄養士1)
 歯科診療所(歯科医2)、薬局(15)、訪問看護事業所(14)
 訪問マッサージ事業所(2)、訪問介護事業所(8)、訪問入浴事業所(8)
 通所系事業所(3)、地域包括支援センター(3)、居宅介護支援事業所(30)
 グループホーム(4)、有料老人ホーム(5)、サービス付高齢者住宅(2)
 相談機関(3)、その他(4)



どこになるかな～!

開会前、だんだん人が増えてきます! 誰と一緒に席かしら?

今回は席が抽選なの!



仙台市薬剤師会常務理事の小坂様に、開会のご挨拶を頂戴しました!

つながりライン、個人で登録できるようになりました!!
 ぜひ入会、ご検討ください



池田昌弘様の講演から
 制度サービスが「フォーマル」で住民同士の支え合いが「インフォーマル」というのは違和感を覚える。家族や住民同士の支え合いこそが基盤で、それを維持・継続させるためのものが制度サービスではないか。「住民の福祉力」と「専門職の地域力」の両方を同時に高めていくことが、地域包括ケア実現の鍵になるのではないかと...考えさせられました。



ティータイム、盛り上がりしました!



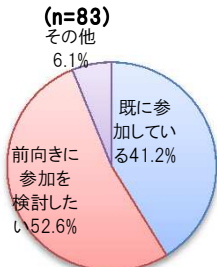
地域ごとに座っていただいています。この会は顔の見える関係づくりを第一の目的としています!

仙台市医師会理事の菊地亮様に、閉会のご挨拶を頂戴し

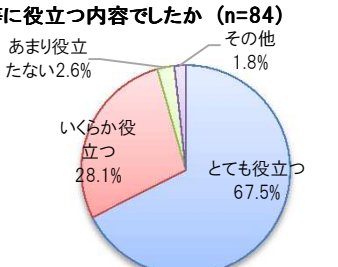
終了後も交流は続きます!

当日アンケート結果(抜粋)

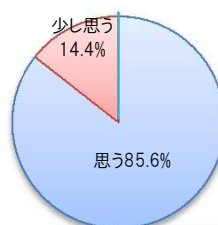
つながりラインへの参加について (n=83)



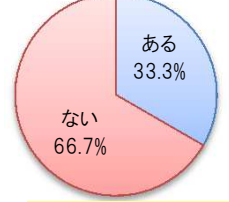
「目からウロコの地域支え合い」はお仕事等に役立つ内容でしたか (n=84)



ティータイムの時間は、多職種顔の見える関係作り役立つと思いますか (n=85)



過去に「つながる会」を通してつながった方とお仕事で連絡を取ったり連携した例はありますか? (n=37)



つながりラインについて

個人向けの登録はありがたい。
 もっと多様な職種があればいいですね。たとえばボランティアの方とか。施設の空き状況の把握には、とても助かります

「目からウロコの地域支援」を聞いて

地域での活動における仕掛けが必要だと思いました。色々やっていますが、もっと工夫して人と人とのつながりをさらに広げていきたいです。

日頃、法律の中でマヒしている「当たり前」の感覚を刺激されました。今後の介護、地域は笑えないくらい問題が山積みと思いがながら、しばられないケアマネをしていきたいと思えます。

その人にとっての支援とは?ということ深く考えることができました。自己満足ではなく、その人の生き方にどこまで寄り添えるか、共に考え歩めるのが大切だと思った。

ティータイムの時間について

(公的)サービスが地域のつながりを断ち切っていないか?という視点に目が覚める思いをしました。

先輩方に困られて、とても為になるアドバイスや励ましを頂きました。

つながる会で知り合った方との連携

栄養士の方に在宅の患者様の食事について相談させて頂いた。

訪問看護事業所と連携、訪問リハビリにつなげられた。

医師、薬剤師、そして包括のケアマネさんとのつながりが出来ました。